



TONAMI

第101期 報告書

2020年4月1日 ▶ 2021年3月31日

TONAMI

トナミホールディングス株式会社
TONAMI HOLDINGS CO.,LTD.

証券コード 9070

トナミホールディングス

グループビジョン

「和」の経営理念を実践し、
経営基本方針に基づいて「企業の社会的責任(CSR)」を
果たしていきたいと考えております。

トナミホールディングスグループは、『輸送を通じ社会に寄与し事業の発展をはかる』を経営基本方針とし、「事業活動のあらゆる局面において、コンプライアンスを徹底する」ことを行動原則とし、企業の社会的責任を果たしていきたいと考えております。

社員行動 規範

社会的責任と公共的使命の重みを常に意識し、
強い遵法精神と社会的倫理に基づき、良識をもって行動します。

私たちは、

- お客様に、常に安全・確実・迅速な物流サービスを提供します。
- 地球環境を守るために、物流サービスのあらゆる段階において環境負荷低減に努めます。
- 輸送活動にあたって、法・社会倫理・社内規程を遵守します。
- 公正な企業活動をします。
- 整理・整頓に心がけ、清潔を保って快適な作業環境を維持します。
- 基本的人権を尊重し、良好な職場環境を維持します。
- 企業情報・得意先情報・個人情報の保護に細心の注意を払います。
- 得意先の価値創造に役立つコンセプトを構想、提案します。
- コンピュータ・ネットワークの不正な利用、業務目的以外の使用をしません。



株主の皆様へ



株主の皆様には、平素よりご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症の流行により困難な状況におられる方々に、心よりお見舞い申し上げます。

物流業界では、国内経済が低迷する中、国内貨物輸送量の低調な動きが続く一方で、倉庫・3PLにおいては、ECの拡大により物流施設の需給がひっ迫するなど、コロナ禍の中にあっても比較的堅調に推移しております。また、労働力不足への懸念についても、少子高齢化などの構造的な課題は解消しておらず、労働環境の改善対応にともなう人件費や必要コストの増大への対応など、厳しい経営環境が続いております。

当社グループでは、第21次中期経営計画(2018年4月1日～2021年3月31日)の最終年度となる本年度も、「持続的な成長企業への進化!!Try & Growth “2020”」をスローガンとして、事業継続にむけた経営基盤の強化に邁進いたしました。

働き方改革を経営の中心に据え、「人にやさしい企業グループ」を

めざし、「1人時間当たりの生産性改善」、「安心・安全・安定した職場環境の実現」、「人材採用活動の推進」、「メンター制度推進」の取組みとともに、働き方改革関連法に基づいた社内環境の改善活動ならびに外注業務の内製化を中心とするコストコントロールの強化を進めました。

事業部門間の営業情報を共有し、倉庫と輸配送機能を組み合わせた統合的な提案により、多様化する荷主企業の物流ニーズに沿った提案を通じ、物流サービスの更なる向上に取組むとともに、2020年7月31日付で新生倉庫運輸株式会社、2020年12月21日付で株式会社御幸倉庫の計2社をグループ連結子会社化し、物流事業基盤の更なる強化を行いました。

その結果、当社グループの当期経営成績は、営業収益において1,346億95百万円と、前期に比べ34億71百万円(2.5%)の減収となりました。

利益面におきましては、輸送業務の内製化と、IoTを活用した事務作業の生産性向上の取組みに努めましたが、貨物輸送量の減少による減収の影響などにより、営業利益は64億55百万円と、前期に比べ3億68百万円(5.4%)の減益となりました。

当期の期末配当金につきましては、業績や財務状況、今後の経営環境などを総合的に勘案いたしました結果、1株あたり50円とさせていただきますこととし、既に実施済みの中間配当金50円と合わせまして年間配当金は100円となります。

当社グループでは、本年4月より「第22次中期経営計画(2021年4月1日～2024年3月31日)」をスタートいたしました。「TONAMI NEW PLAN 2023」のスローガンのもと、5つの重点戦略「事業の成長」、「事業基盤の変革」、「人材の確保」、「資本形成」、「経営品質の向上」の推進により、新たな社会構造の中にあっても中長期的な成長を継続してまいります。

そのような中、2021年4月30日付で高岡通運株式会社を新たに連結子会社化いたしました。当社グループの一層の連携強化を通じ、経営基盤強化と事業規模の拡大を通じた付加価値拡大にむけ邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

代表取締役社長

綿貫 勝介

第22次中期経営計画(2021年4月1日～2024年3月31日)

TONAMI NEW PLAN 2023

今中期経営計画は中長期の成長ビジョン「連結営業収益2,000億円、営業利益100億円」にむけたスタート期間と定め、DX(デジタルトランスフォーメーション)を活用した事業基盤の変革やM&A、設備投資の積極展開などを通じ、更なる事業成長と企業価値の向上を実現し、社会の持続的な発展へ貢献してまいります。

基本方針

DXによる業務効率化を更に推進し生産性を上げ、物流サービスと輸送事業の連携強化により新たな社会構造の中で中長期的な成長を継続する

重点戦略

- ▶ 特別積合せの複合ビジネスとしての戦略展開によるロジスティクスビジネスの成長
- ▶ TDXによる業務効率の向上
(TONAMI デジタルトランスフォーメーション)
- ▶ 多様な人材を採用確保、事業形態や地域特性に応じた人事制度の構築
- ▶ 自己資本比率の向上と安定した資本政策
- ▶ 経営品質(CSR・BCP)と成長性(ESG)評価や社会的認知度の向上

連結業績目標

(単位:百万円)

	第21次 中期経営計画 (最終年度)	第22次 中期経営計画 (最終年度)
	2021年3月期 実績	2024年3月期 目標
営業収益	134,695	160,000
営業利益	6,455	8,000
営業利益率	4.8%	5.0%
経常利益	7,146	8,300
経常利益率	5.3%	5.2%
税引後当期純利益*	4,660	5,200
当期純利益率	3.5%	3.3%

※ 親会社株主に帰属する当期純利益

投資計画

項目		
土地	地	特積み新店所、新倉庫
施設	設	特積み新店所、新倉庫、既存施設増改築等
機械	械	システム投資、サーバー代替等
その他	他	車両代替等
3カ年合計		200億円

資本政策

ROE
6.0%

自己資本比率
50%以上

戦略ロードマップ

Vision

特積系総合物流事業者

TOP3

営業収益 2,000億円

営業利益 100億円

最終年度

営業収益 1,600億円

営業利益 80億円

事業の成長

輸送サービスと連携を強化した物流サービスの開発による
事業展開、M&Aや事業再編の推進

事業基盤の変革

TDXによる業務効率の向上、物流輸送の高度化

人材の確保

多様な人材を採用確保、事業形態や地域特性に応じた人事制度の構築

資本形成

自己資本比率の向上と安定した資本政策

2021年度

2022年度

2023年度

経営目標達成

戦略展開

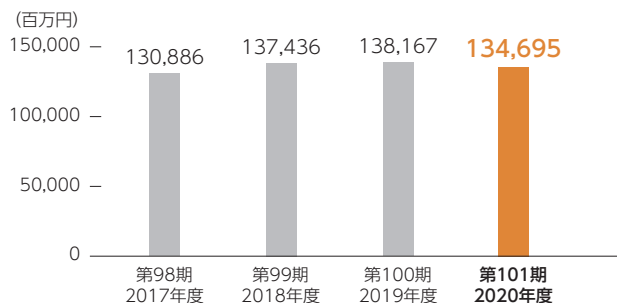
戦略展開体制強化



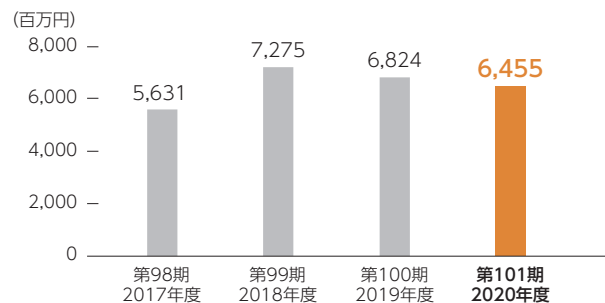
主要連結財務データ

	第98期 (2017年度)	第99期 (2018年度)	第100期 (2019年度)	第101期 当期 (2020年度)
営業収益	130,886 百万円	137,436 百万円	138,167 百万円	134,695 百万円
営業利益	5,631 百万円	7,275 百万円	6,824 百万円	6,455 百万円
経常利益	6,110 百万円	7,781 百万円	7,329 百万円	7,146 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	3,159 百万円	4,539 百万円	4,125 百万円	4,660 百万円
1株当たり当期純利益	348.47 円	500.74 円	455.18 円	514.23 円
総資産	128,953 百万円	136,759 百万円	145,531 百万円	150,777 百万円
純資産	64,257 百万円	69,754 百万円	71,225 百万円	77,214 百万円
1株当たり純資産	7,083.96 円	7,690.92 円	7,852.22 円	8,480.52 円
株主資本利益率 (ROE)	5.0 %	6.8 %	5.9 %	6.3 %

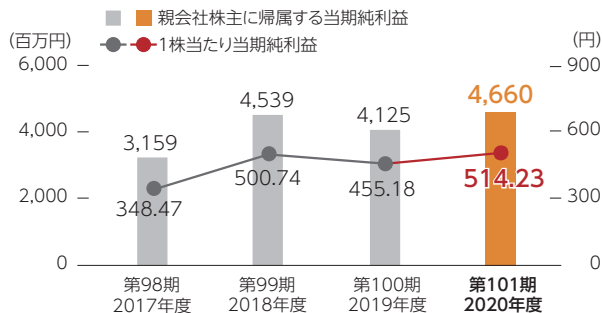
連結営業収益



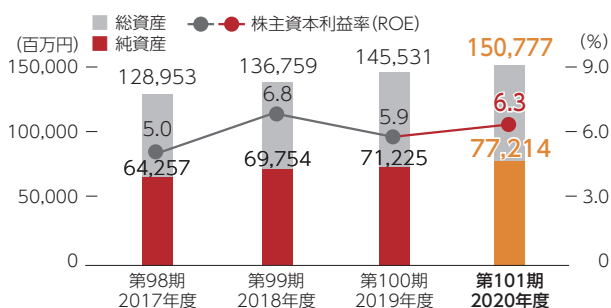
連結営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益 / 1株当たり当期純利益



総資産・純資産・株主資本利益率(ROE)



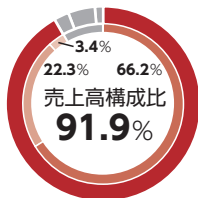


セグメント別概況

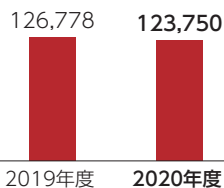
物流関連事業



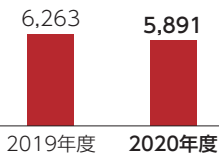
- 貨物自動車運送事業
及び貨物利用運送事業
- 倉庫業
- 港湾運送事業



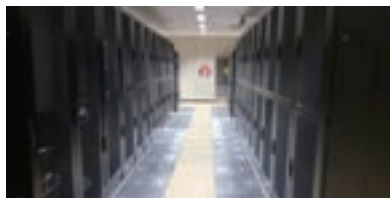
営業収益 (百万円)



セグメント利益 (百万円)

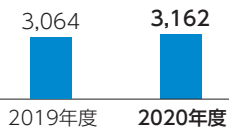


情報処理事業

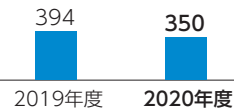


売上高構成比
2.3%

営業収益 (百万円)



セグメント利益 (百万円)

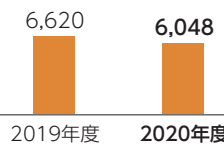


販売事業

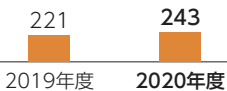


売上高構成比
4.5%

営業収益 (百万円)



セグメント利益 (百万円)

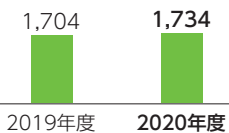


その他

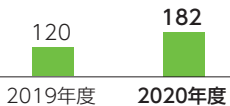


売上高構成比
1.3%

営業収益 (百万円)



セグメント利益 (百万円)





次期の見通し

今後の経済情勢につきましては、ワクチン接種の進展や、海外経済の改善により持ち直しの動きが続くことが期待される一方で、変異株の拡大などにより新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として見通せず、先行き不透明な状況が続くものと予想されております。

当社グループは、2021年4月より新中期経営3ヵ年計画として、コーポレート・スローガンを『TONAMI NEW PLAN 2023』とする「第22次中期経営計画」をスタートいたしました。

推進にあたりましては5つの重点戦略、

- ① 事業の成長
- ② 事業基盤の変革
- ③ 人材の確保
- ④ 資本形成
- ⑤ 経営品質の向上

を展開し、新たな社会構造の中にあっても中長期的な成長を継続し、すべてのステークホルダーの皆様の満足の実現をめざしてまいります。

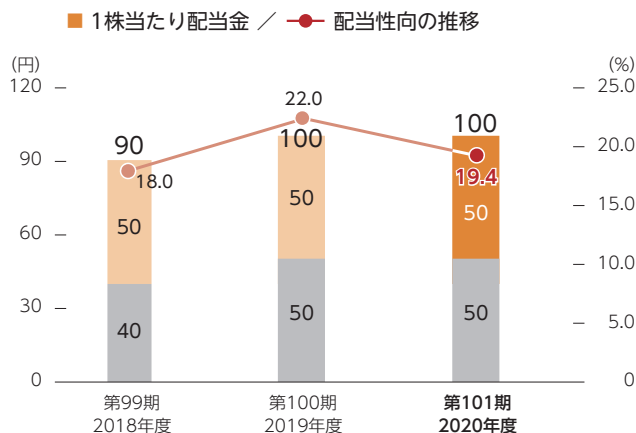
連結業績予想

営業収益	140,000 百万円（前期比 3.9%増）
営業利益	7,000 百万円（前期比 8.4%増）
経常利益	7,300 百万円（前期比 2.1%増）
親会社株主に 帰属する当期純利益	4,500 百万円（前期比 3.4%減）

利益分配に関する基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識しており、将来の事業展開に備えた成長投資の原資を確保しつつ、財務の健全性を維持することを前提に、キャッシュ・フローの水準等にも留意して、株主の皆様へ安定配当を行うことを基本としております。

この方針の下、当期の業績や財務状況、今後の経営環境等を総合的に勘案いたしまして、中長期的な視点に立ち、今後も成長が見込まれる事業分野に経営資源を投入することにより、継続的な成長と企業価値向上に努め、株主の皆様への利益還元をはかりたいと考えております。





▼ 連結貸借対照表

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科 目	当連結会計年度 2021年 3 月31日現在	前連結会計年度 2020年 3 月31日現在
資産の部		
流動資産	54,174	58,480
現金及び預金	27,785	32,655
受取手形	2,821	2,985
営業未収入金	20,175	19,242
その他の流動資産	3,561	3,720
貸倒引当金	△169	△123
固定資産	96,602	87,051
有形固定資産	(76,075)	(69,781)
建物及び構築物	18,884	19,350
機械装置及び運搬具	3,705	2,459
土地	44,237	40,859
その他の有形固定資産	9,247	7,112
無形固定資産	(1,025)	(1,190)
投資その他の資産	(19,502)	(16,079)
資産合計	150,777	145,531
負債の部		
流動負債	36,392	38,193
支払手形	970	1,058
営業未払金	12,186	12,016
短期借入金	8,570	8,310
1年内返済予定の長期借入金	2,762	313
1年内償還予定の社債	—	5,000
その他の流動負債	11,901	11,495
固定負債	37,170	36,112
社債	10,000	10,000
長期借入金	6,696	7,458
その他の固定負債	20,474	18,654
負債合計	73,563	74,306
純資産の部		
株主資本	65,866	62,109
資本金	14,182	14,182
資本剰余金	11,705	11,699
利益剰余金	42,050	38,294
自己株式	△2,072	△2,066
その他の包括利益累計額	10,989	9,060
非支配株主持分	358	54
純資産合計	77,214	71,225
負債純資産合計	150,777	145,531

▼ 連結損益計算書

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科 目	当連結会計年度 2020年 4 月 1 日から 2021年 3 月31日まで	前連結会計年度 2019年 4 月 1 日から 2020年 3 月31日まで
営業収益	134,695	138,167
営業原価	121,068	124,097
営業総利益	13,627	14,069
販売費及び一般管理費	7,171	7,245
営業利益	6,455	6,824
営業外収益	1,049	884
営業外費用	358	378
経常利益	7,146	7,329
特別利益	847	407
特別損失	765	1,296
税金等調整前当期純利益	7,228	6,441
法人税、住民税及び事業税	2,411	2,379
法人税等調整額	154	△84
当期純利益	4,663	4,146
非支配株主に帰属する当期純利益	2	20
親会社株主に帰属する当期純利益	4,660	4,125

▼ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科 目	当連結会計年度 2020年 4 月 1 日から 2021年 3 月31日まで	前連結会計年度 2019年 4 月 1 日から 2020年 3 月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,581	10,057
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,435	△2,516
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,227	5,797
現金及び現金同等物の増減額	△5,082	13,338
現金及び現金同等物の期首残高	32,608	19,262
非連結子会社との合併に伴う 現金及び現金同等物の増加額	—	7
現金及び現金同等物の期末残高	27,526	32,608



株式会社御幸倉庫を子会社化

当社は2020年12月、愛知県春日井市の株式会社御幸倉庫の全株式を取得し、同社はグループ事業子会社となりました。

同社は、主に中部エリアで、メーカー系の物流を強みとして、物流サービスの展開をはかっています。

子会社化を機に、グループインフラの利活用をはじめとする経営資源の連携や情報システムの共有など協業化を進め、生産性の拡大をはかることにより更なる企業価値の向上に取組んでまいります。

■ 会社概要

商 号	株式会社御幸倉庫
本社所在地	愛知県春日井市御幸町2丁目5-2
代 表 者	代表取締役社長 長村 悦之
事 業 内 容	倉庫業、貨物運送事業、梱包及び組立加工業
資 本 金	59.5百万円
設立年月日	1962年12月19日



ディー・ティー・ホールディングス株式会社と資本・業務提携

当社とディー・ティー・ホールディングス株式会社（以下「DT社」という）は、「長期的かつ継続的な協業関係の構築」をめざし、「資本・業務提携」に合意し、2021年2月、本提携にともなう「株式譲渡契約」を締結しました。

【目 的】

① 当社とDT社の資本関係の充実により、双方の中核事業会社「トナミ運輸（株）」と「第一貨物（株）」との従前の業務提携（貨物自動車運送事業における相互輸送取引）に加え、新たな業務提携の展開とその実効性を高め、協業関係を一層強化いたします。

② トナミ運輸（株）と第一貨物（株）の持続的な成長を見据え、インフラ（拠点・戦力・情報システム等）の共用化や物流業務の効率化等による生産性向上・コストシェアリングを推進することにより、企業価値および株主価値向上をめざしてまいります。

③ トナミ運輸（株）と第一貨物（株）のネットワーク力や得意領域の補完関係を高め、物流ニーズへの対応力強化に努めてまいります。

■ 資本・業務提携先の概要

商 号	ディー・ティー・ホールディングス株式会社	第一貨物株式会社（中核事業会社）
本 社 所 在 地	山形県山形市諏訪町2-1-20	山形県山形市諏訪町2-1-20
代 表 者	代表取締役会長 兼 社長 武藤 幸規	代表取締役会長 武藤 幸規 代表取締役社長 米田 総一郎
事 業 内 容	純粋持株会社	貨物自動車運送事業、利用運送、倉庫業、 情報処理事業、販売事業、その他
〔直営拠点エリア〕		東北・関東・関西・東海・信越
資 本 金	20億円	1億円
設 立 年 月 日	2012年10月1日	1941年3月15日
連 結 営 業 収 益	108,989百万円（2020年3月期）	



会社概要 (2021年3月31日現在)

トナミホールディングス株式会社

■ 設立	1943年6月1日
■ 資本金	141億82百万円
■ 本社所在地	富山県高岡市昭和町3丁目2番12号 (〒933-8788)
■ 連結従業員数	6,707名
■ 役員 (2021年6月29日現在)	
代表取締役社長	綿 貫 勝 介
専務取締役	高 田 和 夫
専務取締役	泉 伸 一
常務取締役	寺 拝 豊 信
取締役	佐 藤 公 昭
社外取締役	犬 島 伸 一 郎
社外取締役	早 水 暢 哉
常勤監査役	三 枝 保 弘
常勤監査役	輪 達 光 春
社外監査役	松 村 篤 樹
社外監査役	尾 田 利 之

トナミホールディングスグループ (2021年4月30日現在)

物流事業子会社

- トナミ運輸株式会社
- トナミ運輸信越株式会社
- トナミ運輸中国株式会社
- 京神倉庫株式会社
- トナミ国際物流株式会社
- 株式会社テイクワン
- 株式会社ケーワイケー
- 関東トナミ運輸株式会社
- トナミ首都圏物流株式会社
- 新潟トナミ運輸株式会社
- 北陸トナミ運輸株式会社
- 高岡通運株式会社
- 石川トナミ運輸株式会社
- 福井トナミ運輸株式会社
- 阿南自動車株式会社
- トナミ第一倉庫物流株式会社
- 株式会社御幸倉庫
- トナミ近畿物流株式会社
- 中央冷蔵株式会社
- 新生倉庫運輸株式会社

関連事業子会社

- トナミビジネスサービス株式会社
- トナミ商事株式会社
- 東洋ゴム北陸販売株式会社
- トナミシステムソリューションズ株式会社

その他関連会社

- 北海道トナミ運輸株式会社
- 高岡ケーブルネットワーク株式会社
- ジャパン・トランス・ライン株式会社
- 東砺運輸株式会社
- 株式会社ジェスコ

海外現地法人

- 托納美物流（大連）有限公司
- TONAMI (THAILAND) Co., Ltd.
(トナミ タイランド カンパニー リミテッド)
- MAHAPORN TRANSPORT Co., Ltd.
(マハポーン トランスポート カンパニー リミテッド)
- H&R Forwarding Co., Ltd.
(エイチ アンド アール フォワーディング カンパニー リミテッド)



トナミ運輸株式会社

- 設立 2008年10月1日
- 資本金 100億円
- 本社所在地 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号
(〒933-8566)

■ 役員 (2021年6月19日現在)

代表取締役社長	綿 貫 勝 介
専務取締役	高 田 和 夫
専務取締役	泉 伸 一
常務取締役	寺 拝 豊 信
常務取締役	山 本 和 人
常務取締役	高 田 一 哉
常務取締役	佐 藤 公 昭
取締役上席執行役員	飛 弾 芳 彦
取締役上席執行役員	小 島 鉄 也
取締役上席執行役員	星 山 宗 洙
取締役上席執行役員	松 永 隆
取締役上席執行役員	桶 田 篤 史
取締役上席執行役員	鈴 木 勝 範
取締役上席執行役員	齋 藤 英 三 郎
監査役	三 枝 保 弘
監査役	輪 達 光 春

■ トナミ運輸株式会社 主要な事業所

東京都	東京支店、京浜支店、葛西支店、板橋支店、足立支店、江東流通センター
千葉県	千葉支店、野田支店、千葉流通センター、南柏流通センター、 柏インター流通センター、野田整備工場
茨城県	鹿島支店、新聞東流通センター
神奈川県	川崎支店、相模支店、東横浜支店、横浜営業所、川崎流通センター、 相模流通センター、東横浜流通センター、平塚流通センター
埼玉県	浦和支店、久喜支店、熊谷支店、久喜流通センター、浦和流通センター
栃木県	栃木支店
群馬県	高崎支店
宮城県	仙台営業所
富山県	中央支店、富山支店、砺波支店、黒部営業所、通運高岡支店、 富山流通センター、小杉流通センター、小矢部流通センター、 新港流通センター、砺波整備工場
石川県	金沢支店、小松支店、能登支店、金沢航空支店、金沢整備工場
福井県	福井支店、敦賀営業所、福井整備工場
岐阜県	岐阜営業所
愛知県	名岐支店、港支店、小牧支店、岡崎営業所、豊橋営業所、小牧第2流通センター、 清須流通センター、名岐流通センター、名古屋整備工場
三重県	四日市営業所、上野営業所、四日市流通センター
静岡県	静岡支店、浜松支店、富士支店、藤枝営業所
滋賀県	滋賀支店、滋賀整備工場
京都府	京都支店、京都流通センター、京阪流通センター
大阪府	南大阪支店、大阪中央支店、東大阪支店、泉佐野支店、北大阪支店、 南大阪流通センター、南大阪流通第2センター、大阪中央流通センター、 東大阪流通センター、西淀川流通センター、関西センター
奈良県	奈良営業所、奈良流通センター
兵庫県	尼崎支店、神戸支店、加古川支店、加古川流通センター

トナミ運輸信越株式会社

- 本社所在地 新潟県新潟市西区北場1087-1

■ トナミ運輸信越株式会社 主要な事業所

長野県	長野支店、上田営業所
新潟県	新潟支店、長岡支店、上越営業所、新潟流通センター、長岡流通センター、 燕物流センター、新潟整備工場

トナミ運輸中国株式会社

- 本社所在地 広島県広島市西区草津港3-2-1

■ トナミ運輸中国株式会社 主要な事業所

岡山県	岡山支店、岡山流通センター
広島県	広島支店、福山営業所、通運広島支店
山口県	徳山営業所



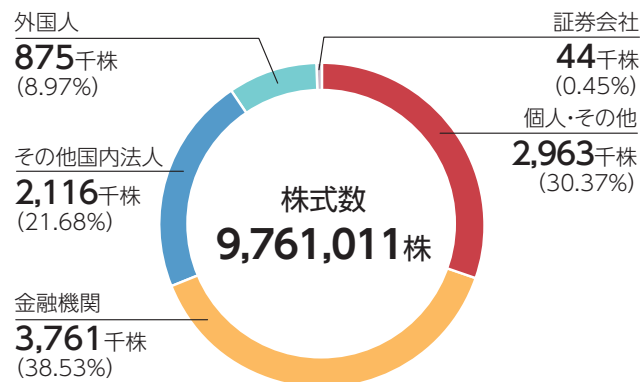
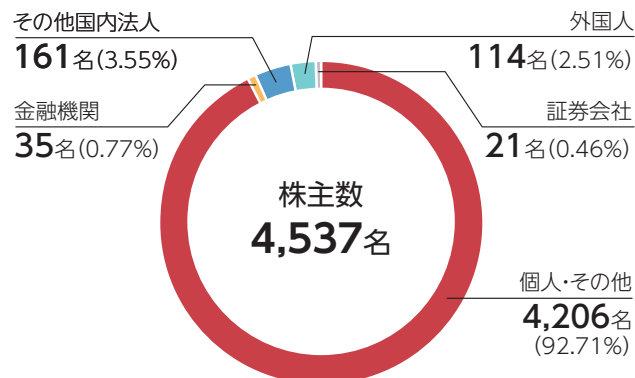
発行可能株式総数	29,920,000株
発行済株式の総数	9,761,011株
株主数	4,537名

大株主

株主名	持 株 数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社日本カストディ銀行	889	9.81
明治安田生命保険相互会社	694	7.66
トナミ運輸従業員持株会	464	5.13
トナミ共栄会	446	4.93
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	369	4.08
株式会社北陸銀行	336	3.71
三菱ふそうトラック・バス株式会社	325	3.59
東京海上日動火災保険株式会社	322	3.56
TOYO TIRE 株式会社	299	3.30
トナミ親和会	298	3.30

(注) 上記のほか当社所有の自己株式696千株があります。

▼所有者区分別株式分布状況



IRカレンダー



トナミホールディングスのホームページ

トナミホールディングスのホームページでは、決算情報、リリースなど、最新の情報を掲載しております。また、トナミホールディングスグループの詳しい情報も掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

トナミホールディングス

検索

 <http://www.tonamiholdings.co.jp/>



クリック! 投資家情報



▼ 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会 毎年3月31日

期末配当 毎年3月31日

中間配当 毎年9月30日

公告方法 当社のホームページに掲載します。

<http://www.tonamiholdings.co.jp/investor/public-notice/>

(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します。)

**株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関**

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

(郵便物送付先)

〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)

フリーダイヤル 0120-782-031
(受付時間：土・日・祝日・年末年始を除く
9：00～17：00)

上場証券取引所

東京証券取引所

住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について

**証券会社などの口座で
株式を保有されている株主様**

お取引のある証券会社にお問い合わせください。

特別口座で株式を保有されている株主様

三井住友信託銀行にお問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-782-031

(受付時間：土・日・祝日・年末年始を除く9：00～17：00)

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-782-031 (受付時間：土・日・祝日・年末年始を除く9：00～17：00)

トナミホールディングス株式会社
TONAMI HOLDINGS CO.,LTD.

〒933-8788 富山県高岡市昭和町3丁目2番12号

TEL：(0766) 32-1073（代表）

FAX：(0766) 32-1077



見やすく読みましがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。